

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要						
事業開始年度	昭和56年～		根拠法令・例規等	備前市公民館設置条例 社会教育法20条		
総合計画	大項目 基本構想	02 自己実現政策「生涯学習、歴史、文化」	問 担当課(室)	公民館活動課		
	中項目 基本計画	02 自分を磨ける・自分を変えられるまち		職・氏名	館長 森中 信行	
	小項目 施策	07 公民館・図書館機能の充実		電話	64-1133	
事務事業名		03 中央公民館運営事業	先	このシート作成に要した時間	5.0 時間	

事業の目的		
対象(誰へに対して)	公民館活動の認定団体、定期講座の参加者、文化協会、地域活動を行っている人。	
目的(何のために)	学習・交流の場と機会の提供	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	地域文化及び市民の知識・文化・親睦の向上のため。	

事業の実績		
事業名	事業の説明	優先度
中央公民館管理運営事業	文化事業の開催、各種団体等の連絡調整	◎
文化協会活動補助金	備前・日生地域の文化協会に対する補助金	○
県公民館等振興会市町負担金	公民館活動の発展と振興を目的に職員研修、情報交換等の事業を行うための団体の負担金	▲
目的を達成するため実施した事業	県文化連盟会費	▲
中央公民館運営審議会事業	館長の諮問に応じ各種事業の企画実施について、調査審議する。	○
市民講座	天然酵母パン作り講座、アロマセラピー講座、エコクラフト講座などの定期講座を開催	◎
文化祭	備前市美術展覧会及び各種展覧会、発表会を開催	◎

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業直接事業費	千円	1,259	1,281	1,397
	必要人員(人)件費		1.04人	1.50人	1.42人
	事業費		7,840	13,260	12,907
財源	国	千円			
	県				
	支				
	出				
	金				
	受		150	127	112
益					
者					
負					
担					
比					
率					
	%		8.949	14.414	14.192
結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
説明		中央(備前地域)公民館講座の参加者数			
結果指標量		187	151	133	
対前年比	%		80.7%	88.1%	
活動コスト		9,099,000	14,541,000	14,304,000	
単位当たりコスト	円	48,658	96,298	107,549	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
定期講座参加人数	目標値(A)	500	530	530	530
	実績値(B)	512	534	486	到達目標値
	達成率(B/A)	102.40%	100.75%	91.70%	550
成果指標設定の考え方・式や説明					
中央公民館の定期講座の参加者が増加すれば学習・交流の場と機会の提供面での充実につながる。					

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 ABCDE 高や普通や低い 通や高い 高 低 い い C
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普通や低い 通や高い 高 低 い い C
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 ABCDE 高や普通や低い 通や高い 高 低 い い B
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	

進行年度(H25年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	文化祭のより一層の活性化を図るため、広報誌、市ホームページ等を活用して参加人数と出展点数を増やす。新たな魅力ある中央公民館講座を開設する。						

総合評価	
24年度から使用料を改定し、条例整備をおこない冷暖房費を徴収し、市の他施設と同水準となるよう努めた。また、公民館講座は受講者の高齢化が進み減少した。	総合評価 ABCDE 高や普通や低い 通や高い 高 低 い い C

平成26年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	文化活動を推進するため、新規講座を開設する。また、備前、日生、吉永の各文化協会の自立を進める。						

事業の意図する成果と指標を設定

認定事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

Plan

Do

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の意図する成果と指標を設定

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

Check

Action